

## 助成対象事業成果概要報告書(概要版)

制度名	チャレンジド向け通信・放送役務提供・開発推進助成金
助成対象事業名	吃音症状をもつ方のための吃音克服訓練支援SaaSの開発および提供
助成対象事業者名	株式会社アニモ
助成金の額	9,700 千円

### 【助成対象事業の全般について】

①	助成対象事業の概要	吃音症状(話しことばの流暢性障害)に悩む方は多いが、吃音克服訓練の機会を与えられる方はほとんどいない。子供のころの訓練は完治に繋がると言われるが、全く努力が払われていない。本プロジェクトでは、インターネットの仕組みを利用した吃音克服訓練サービスを開発し、吃音症状をもつ方に吃音克服訓練の機会を広く提供する。
②	助成対象事業の目標	吃音症状をもつ小児および成人向けに吃音克服訓練支援SaaSを開発し、当社が運営する総合言語リハビリSaaSの1サービスとして提供する。

### 【平成24年度実施部分について】

③	助成対象事業の実施内容	インターネットの仕組みを利用して、全体構造法に基づく吃音克服訓練を支援するシステムを開発する。具体的には、システムは成人向けおよび小児向けの訓練コンテンツ、訓練コンテンツを配信するサーバーシステム、および訓練コンテンツをブラウザするクライアントシステムからなっている。また、発話のタイミングを作り出すポケットリズムを、スマートフォンを利用して開発する。
④	助成対象事業の成果	吃音訓練支援サービスのために、訓練コンテンツ(成人用となえうた、小児用となえうた、百人一首となえうた、各100訓練)、訓練コンテンツを配信するサーバーシステム、および訓練コンテンツをブラウザするクライアントシステムの開発を完了した。サーバーシステムは、クラウドシステムを活用してユーザー数の変化に柔軟に対応できるようにした。また、Android および iPhone 向けのポケットリズムの開発を完了した。吃音訓練支援サービスは、SaaS 環境にて 25 年度下期のサービス開始に向けて準備中である。ポケットリズムは、吃音者に試行提供を開始した。
⑤	補足説明事項	